

芸術学専攻

Aesthetics
Art History

1年次
2年次
3年次
4年次

習得と実践から芸術学の基礎を学びました。

日本、中国、西洋の美術史から中心に学び、英語ではデザインから彫刻、工芸など芸術の幅広い分野を学ぶことができました。

1年次に習得した基礎と、理論と美術の歴史を学びました。

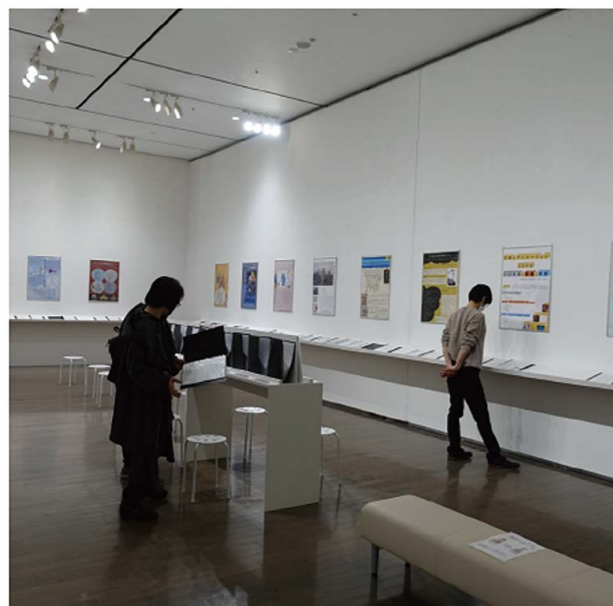
芸術の歴史やテーマをその時代の背景から学び、芸術の歴史やテーマをその時代の背景から学びました。

自身の専門分野を深め、研究の専門性を高めました。

「職・職人」としての意識を高め、その背景や歴史を学びました。

幅広い分野から芸術の専門性を高め、実践的な知識とスキルを学びました。

卒業論文の執筆や発表、展示などの実践的な経験を積み、卒業制作展に向けて準備を進めました。



卒業制作展 展示の様子

ごあいさつ

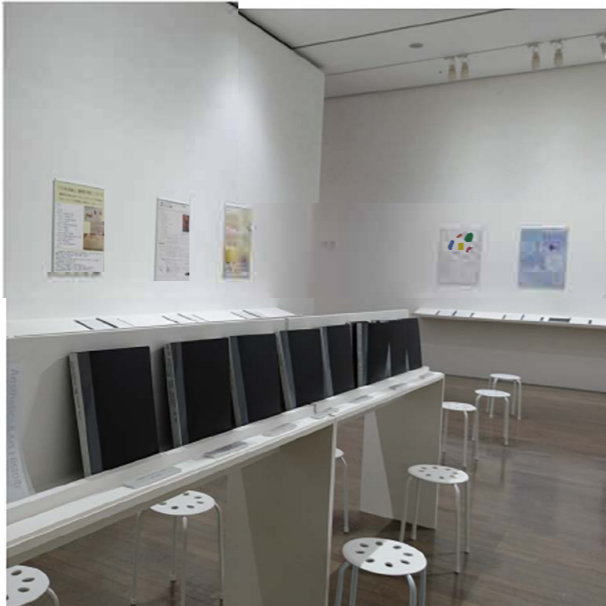
ここからは芸術学専攻4年生による卒業論文の展示になります。芸術学専攻では、4年間の成果を作品制作という形ではなく、卒業論文の執筆という形で発表しています。今回の卒業制作展では、それぞれの論文及び論文の解説パネルを展示します。

芸術学専攻の学生は、3年生の冬頃にテーマを決定してから、約1年間かけて卒業研究を行います。今年度は新型コロナウイルスの流行もあり、思うように研究を進められないもどかしさを感じながらの論文執筆となりました。しかしながら、多くの方々のご協力のおかげで、16名が論文を書き上げ、卒業制作展を迎えることができました。

絵画、工芸、写真、現代美術、色彩、土着信仰など、さまざまなジャンルや時代、地域を取り扱った卒業論文は、金沢美術工芸大学芸術学専攻が学生の幅広い関心に対応してくれる場所であることを改めて示すものとなったのではないかと思います。

最後になりますが、この度は、令和2年度金沢美術工芸大学卒業制作展にお越しいただきありがとうございます。皆様へ私たちの4年間の成果をご高覧いただければ幸いです。

芸術学専攻 4年生一同



山姥とその信仰に関する一考察

—高知県山姥神社を例に—

山姥は山の神が妖怪か

山姥は山の神が妖怪か

山姥は山の神が妖怪か

章立て

第一章 根付の概要

第二章 根付の種類及び提物について

第三章 根付の歴史

第四章 根付の図像資料から見る根付の変遷

第五章 根付の図像資料から見る根付の変遷

第六章 根付の図像資料から見る根付の変遷

第七章 根付の図像資料から見る根付の変遷

第八章 根付の図像資料から見る根付の変遷

第九章 根付の図像資料から見る根付の変遷

第十章 根付の図像資料から見る根付の変遷

第十一章 根付の図像資料から見る根付の変遷

第十二章 根付の図像資料から見る根付の変遷

第十三章 根付の図像資料から見る根付の変遷

第十四章 根付の図像資料から見る根付の変遷

第十五章 根付の図像資料から見る根付の変遷

第十六章 根付の図像資料から見る根付の変遷

江戸時代の図像資料に描かれた根付の研究

金沢美術工芸大学 芸術学専攻 4年 1718005 後藤葵

根付とは印籠や巾着、煙草入れなどを帯に懸けるために使用したものである。起源は定かではないが、江戸時代に広く使われていた。本研究は現存する根付ではなく、図像資料(浮世絵や版本の挿絵)に描かれた根付に着目して研究を行っている。実際に根付が用いられていた時代に描かれているからこそ、描かれた根付からは江戸時代の根付について掘り下げた研究を行えると考えられるためである。

研究の流れとしては根付の概要をまとめ、図像資料に描かれた根付の分析を行った上で現存する根付との比較を通し、描かれた根付の特徴について考察している。最終的には、根付研究における図像資料の重要性を明らかにすることが目的である。

画像(上)『寛政女内職』(1822年) (下)『巻物見聞』(1804年)と6と国立国会図書館デジタルコレクションより加工して引用

social jewelry

拡張されるジュエリーの現代性

What's Next?

social jewelry

拡張されるジュエリーの現代性

卒業制作

ポストコロナル・フェミニズムから見る〈日本美術史〉

—日本軍「慰安婦」問題をケース・スタディとして—

金沢美術工芸大学 芸術学専攻4年 1618007 清水河

目次

Introduction 〈美術史〉の現在地—権力によるアートの支配

1 先行研究

1-1 ポストコロナリスム

1-2 〈日本美術史〉におけるジェンダー・フェミニズム

1-3 日本軍「慰安婦」問題と〈日本美術史〉

1-4 History—His-story—富山琴子〈ガランガンの祭りの夜〉(1984)

1-5 His-storyからHer-storyへ—横田菜子〈慰安の家〉(1993)

1-6 トー・アール〈あなたを忘れない〉(2000)

1-7 Her-storyからMy-storyへ—榎井由衣〈空(から)の名前〉(2013)

1-8 Our-storyに向かって

1-9 あいちトリエンナーレ2019「平和の少女像」◎展示担当企画

Conclusion 今後の課題、展覧